

令和8年4月17日

お知らせ

課名	総務学事課
担当	光永・長沼
内線	2311・2312
直通	086-226-7199

岡山県三木記念賞の候補者を募集します

第59回（令和8年度）の岡山県三木記念賞の候補者を次のとおり募集しますので、お知らせします。

記

1 表彰対象

表彰の対象は、岡山県に居住するか縁故のある個人で、行政、社会、産業、文化及び国際等の分野において、公共奉仕の精神に徹し、自ら進んで献身的な奉仕者として地域社会の発展に寄与された方とします。

（学術関連のご推薦につきましても、対象としています。）

2 三木記念賞

表彰状、メダル、賞金

3 推薦方法

候補者の推薦は、誰でもできます。

推薦調書（別紙様式1）に所要事項を記入し、下記提出先に送付してください。

なお、推薦調書の功績概要と推薦理由はできるだけ具体的に記入し、功績概要の参考となる資料があれば添付してください（送付いただいた書類、資料は返却することができませんので、ご了承ください。）。

推薦調書（別紙様式1）は岡山県総務部総務学事課ホームページからダウンロードできます。

URL: <https://www.pref.okayama.jp/page/775635.html>

4 推薦の締め切り

令和8年5月15日（金）までとします。

5 選考及び決定

受賞者の選考については、岡山県三木記念事業基金運営審議会の審議を経て決定し、結果は受賞者については、本人に通知するとともに公表します。

6 推薦調書の提出先（問合せ先）

岡山県総務部総務学事課

700-8570 岡山市北区内山下二丁目4番6号

TEL 直通 086(226)7199

(参考) 岡山県三木記念事業とは

故岡山県知事三木行治氏は、昭和26年、知事に就任以来、日夜県民の幸せを願って私なき献身を続けられ、農業に依存していた岡山県を近代的な工業県に飛躍させ、住民福祉の向上に情熱を傾けられました。この功績により、昭和39年8月31日、日本人として初めてマグサイサイ賞を受賞されました。

氏は、この受賞は、全県民の協力の賜であって三木個人が私すべきでなく、これを公共奉仕の精神を高め郷土の発展に役立てたいとの考えから受賞金の全額を県に寄附されました。

県では、氏の間味あふれる私なき献身の精神と業績を末永く称え、遺志を引き継ぐため、この寄付金と広く一般県民からの浄財とによって岡山県三木記念事業基金を設置し、これの運用により、公共奉仕の精神をもって地域社会の発展に貢献された方を顕彰しています。